

景況感、3期ぶり悪化も来期は改善の見通し

香川県内企業経営動向調査（平成24年3月実施）

概要

今期(平成24年1～3月期)の業況判断指数(BSI)は△22.6となり、前期(平成23年10～12月期)実績の△17.0から5.6ポイントの悪化となった。前年同期(23年1～3月期)実績の△29.6は7.0ポイント上回っている。

項目別の判断指数は、全9項目のうち、前期より上昇した指数は、設備投資の1項目のみで他の8項目は低下した。前年同期実績と比較すると、売上高、在庫高、資金繰り、銀行借入、設備投資、採算の6項目が上回っている。

来期(平成24年4～6月期)の業況判断指数(BSI)の見通しは△14.5となり、今期実績の△22.6から8.1ポイントの改善となった。東日本大震災の影響で急激に景況感の悪化した前年同期(平成23年4～6月期)実績の△36.6は22.1ポイント上回る見通しである。

項目別の判断指数は、全9項目のうち、銀行借入、設備投資以外の7項目で今期(24年1～3月期)実績を上回る予想である。

概況 今期(平成24年1～3月期)の業況判断指数(BSI)は、原油高に伴う原材料費の上昇、欧州を中心とする海外景気の減速懸念を背景に3期ぶりに悪化となったものの、このところの円高修正、株価上昇、欧州債務問題の小康により、来期(24年4～6月期)の県内企業の景況感はやや改善する見通しである。

期	前年					前期	今期	来期
	平成22年 7～9月	10～12月	平成23年 1～3月	4～6月	7～9月	平成23年 10～12月	平成24年 1～3月	平成24年 4～6月
製造業	(△13.9)	(△22.7)	(△26.2)	(△30.4)	(△8.2)	(△10.4)	(△23.5)	(△10.4)
	△18.7	△15.4	△18.8	△31.5	△10.4	△6.2	△22.1	
非製造業	(△28.6)	(△35.4)	(△33.3)	(△43.8)	(△26.4)	(△15.6)	(△20.8)	(△18.3)
	△36.7	△31.9	△39.7	△41.7	△24.7	△29.2	△23.2	
全業種	(△21.5)	(△29.2)	(△29.9)	(△37.3)	(△17.2)	(△13.0)	(△22.2)	(△14.5)
	△27.9	△24.1	△29.6	△36.6	△17.5	△17.0	△22.6	
前年同期比	11.0	21.5	0.3	△5.7	10.4	7.1	(7.0)	(22.1)

BSI: Business Survey Index の略で、企業動向の現状と見通しに対する企業経営者の判断を数字で表したものである。次の算式により求める。

$$BSI = X - Y$$

X: 「増加、好転」と回答した企業の割合
Y: 「減少、悪化」と回答した企業の割合

(注)本文中、時期の略記は、それぞれ次の期間を表す。

- ・前期: 平成23年10～12月、今期: 平成24年1～3月、来期: 平成24年4～6月
- ・I期: 1～3月、II期: 4～6月、III期: 7～9月、IV期: 10～12月

I. 項目別 BSI

1. 業界業況判断 BSI

3期ぶり悪化も、来期は改善の見通し。

<今期実績(平成24年1~3月期)>

今期の業界業況判断指数 (BSI) は、△22.6 で、前期 (23年10~12月期) 実績の△17.0 から 5.6 ポイント低下し、3期ぶりに悪化したが、前年同期 (23年1~3月期) 実績の△29.6 は 7.0 ポイント上回った。

業種別では、製造業が△22.1 となり、前期実績の△6.2 から 15.9 ポイントの悪化。製造業全 9 業種のうち、食料品、木材・木製品、窯業・土石製品、その他製造業の 4 業種で指数が低下した。

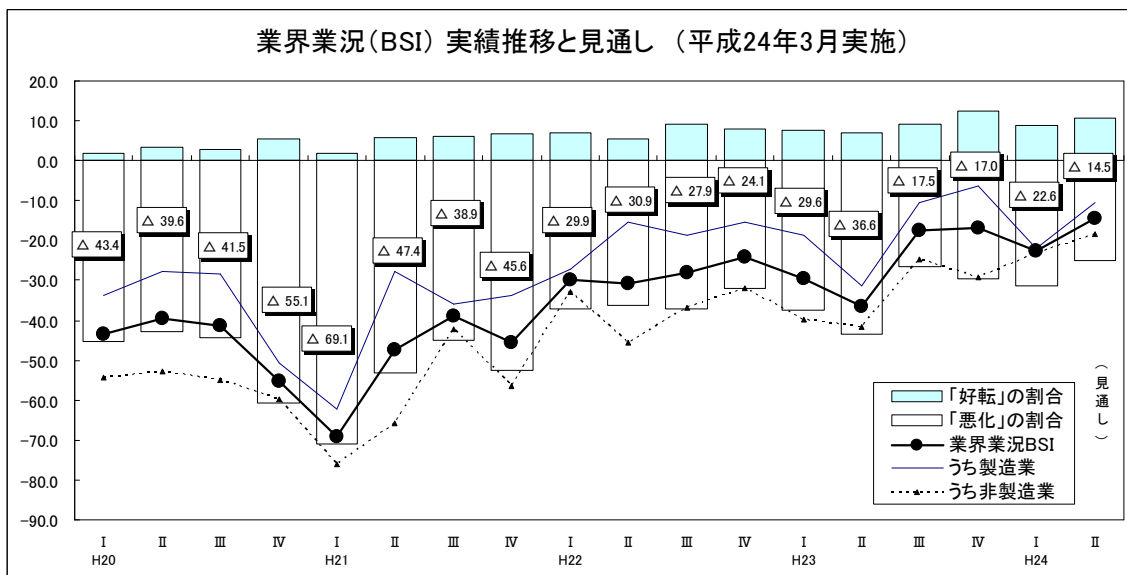
非製造業は前期の△29.2 から今期の△23.2 へと 6.0 ポイント改善した。非製造業全 5 業種のうち、「サービス業その他」以外の指数が上昇している。

<来期見通し(平成24年4~6月期)>

原油高に伴う原材料費高騰の懸念はあるものの、このところの円高修正、株価上昇、欧州債務問題の小康を背景に来期の業界業況判断見通し BSI は△14.5 で、今期 (24年1~3月期) 実績△22.6 より 8.1 ポイントの改善の予想である。東日本大震災の影響で景況感が急激に悪化した前年同期 (23年4~6月期) 実績△36.6 は 22.1 ポイント上回る見通しである。

業種別では、製造業が△10.4 となり、今期実績の△22.1 から 11.7 ポイントの改善。製造業全 9 業種のうち、繊維製品、金属製品、輸送用機械器具以外の 6 業種で改善又は横這いの予想である。

非製造業は△18.3 となり今期実績の△23.2 から 4.9 ポイントの改善。非製造業全 5 業種のうち、運輸業以外の 4 業種で改善又は横這いの予想である。



■業界業況判断指数（各期比較）

業種	実績値					増減			
	今期の前年同期 (H23.1-3月)	来期の前年同期 (H23.4-6月)	前期 (H23.10-12月)	今期 (H24.1-3月)	来期 (H24.4-6月)	今期(H24.1-3月)		来期(H24.4-6月)	
	①	②	③	④	⑤	前期比 (④-③)	前年同期比 (④-①)	今期比 (⑤-④)	前年同期比 (⑤-②)
製造業	△ 18.8	△ 31.5	△ 6.2	△ 22.1	△ 10.4	△ 15.9	△ 3.3	11.7	21.1
食料品	△ 45.5	△ 8.3	△ 6.7	△ 26.7	△ 6.7	△ 20.0	18.8	20.0	1.6
繊維製品	△ 27.3	△ 37.5	0.0	14.3	0.0	14.3	41.6	△ 14.3	37.5
木材・木製品	△ 33.3	△ 25.0	40.0	△ 60.0	20.0	△ 100.0	△ 26.7	80.0	45.0
窯業・土石製品	△ 66.7	△ 40.0	0.0	△ 50.0	25.0	△ 50.0	16.7	75.0	65.0
化学工業・石油製品	0.0	△ 37.5	△ 42.9	△ 42.9	△ 14.3	0.0	△ 42.9	28.6	23.2
金属製品	△ 9.1	△ 16.7	0.0	9.1	△ 9.1	9.1	18.2	△ 18.2	7.6
機械器具	10.0	△ 36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 10.0	0.0	36.4
輸送用機械器具	△ 25.0	△ 50.0	△ 25.0	0.0	△ 50.0	25.0	25.0	△ 50.0	0.0
その他	△ 12.5	△ 55.6	△ 14.3	△ 53.8	△ 38.5	△ 39.5	△ 41.3	15.3	17.1
非製造業	△ 39.7	△ 41.7	△ 29.2	△ 23.2	△ 18.3	6.0	16.5	4.9	23.4
建設業	△ 8.3	△ 27.3	△ 44.4	△ 18.2	△ 18.2	26.2	△ 9.9	0.0	9.1
卸売業	△ 40.0	△ 37.5	△ 27.8	△ 21.1	△ 10.5	6.7	18.9	10.6	27.0
小売業	△ 35.0	△ 42.9	△ 22.2	△ 14.3	△ 14.3	7.9	20.7	0.0	28.6
運輸業	△ 55.6	△ 37.5	△ 30.0	△ 27.3	△ 45.5	2.7	28.3	△ 18.2	△ 8.0
サービス業 その他	△ 58.8	△ 56.3	△ 29.4	△ 35.0	△ 15.0	△ 5.6	23.8	20.0	41.3
合計	△ 29.6	△ 36.6	△ 17.0	△ 22.6	△ 14.5	△ 5.6	7.0	8.1	22.1

2. 受注高判断 BSI

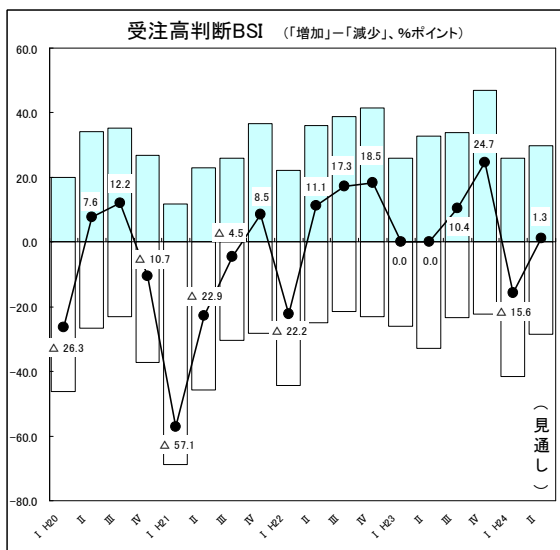
今期は悪化も、来期は改善の見通し。

<今期実績(平成24年1~3月期)>

今期の受注高 BSI は△15.6 と前期実績 24.7 から 40.3 ポイント、前年同期実績の 0.0 からは 15.6 ポイントそれぞれ低下した。

<来期見通し(平成24年4~6月期)>

来期の受注高見通し BSI は 1.3 となり、今期実績から 16.9 ポイント、前年同期の 0.0 からも 1.3 ポイント上回る予想である。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 40.3	16.9	△ 15.6	1.3
食料品	△ 73.3	66.7	△ 3.6	△ 15.0
繊維製品	31.8	△ 42.9	24.7	△ 12.5
木材・木製品	△ 160.0	140.0	△ 46.7	85.0
窯業・土石製品	△ 25.0	75.0	△ 58.3	70.0
化学工業・石油製品	△ 42.9	71.5	△ 30.4	53.6
金属製品	△ 18.2	△ 36.4	18.2	△ 19.0
機械器具	△ 7.6	△ 36.4	△ 0.9	△ 36.4
輸送用機械器具	25.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0
その他	△ 65.4	0.0	△ 52.9	△ 4.3
合計	△ 40.3	16.9	△ 15.6	1.3

(注)非製造業は調査対象外

3. 生産高判断 BSI

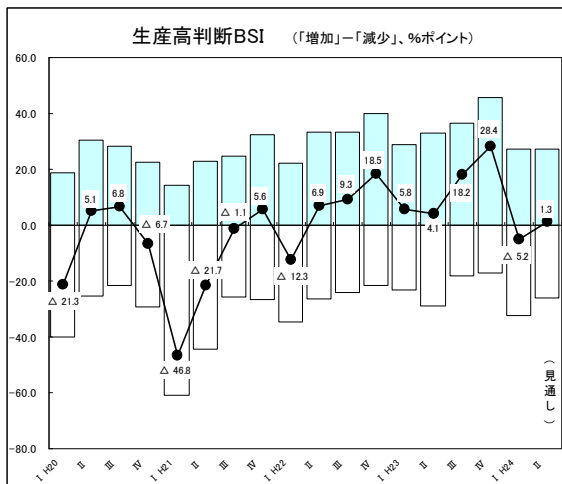
今期悪化も、来期は改善の見通し。

<今期実績(平成 24 年 1~3 月期)>

今期の生産高 BSI は $\Delta 5.2$ と、前期実績の 28.4 を 33.6 ポイント、前年同期実績の 5.8 を 11.0 ポイントそれぞれ下回った。

<来期見通し(平成 24 年 4~6 月期)>

来期の生産高見通し BSI は 1.3 で今期実績の $\Delta 5.2$ から 6.5 ポイント上昇するものの、前年同期実績の 4.1 からは 2.8 ポイント低下する見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	$\Delta 33.6$	6.5	$\Delta 11.0$	$\Delta 2.8$
食料品	$\Delta 66.7$	60.0	9.7	$\Delta 8.4$
繊維製品	3.2	0.0	$\Delta 3.9$	1.8
木材・木製品	$\Delta 140.0$	100.0	$\Delta 60.0$	65.0
窯業・土石製品	0.0	100.0	$\Delta 83.3$	50.0
化学工業・石油製品	$\Delta 28.6$	42.9	$\Delta 16.1$	51.8
金属製品	$\Delta 36.4$	$\Delta 45.5$	18.2	$\Delta 36.4$
機械器具	10.6	$\Delta 72.8$	$\Delta 12.7$	$\Delta 45.5$
輸送用機械器具	25.0	$\Delta 25.0$	0.0	25.0
その他	$\Delta 42.3$	$\Delta 15.4$	$\Delta 17.3$	$\Delta 29.9$
合計	$\Delta 33.6$	6.5	$\Delta 11.0$	$\Delta 2.8$

(注)非製造業は調査対象外

【売上高の増加・減少要因】

「売上高増加要因」の第1位は『季節的な需要増加』の57.4%、次いで『販売力強化』の14.8%。「減少要因」は第1位が『季節的な需要減少』の65.6%、次いで『景気動向』の14.1%となっている。

4. 売上高判断 BSI

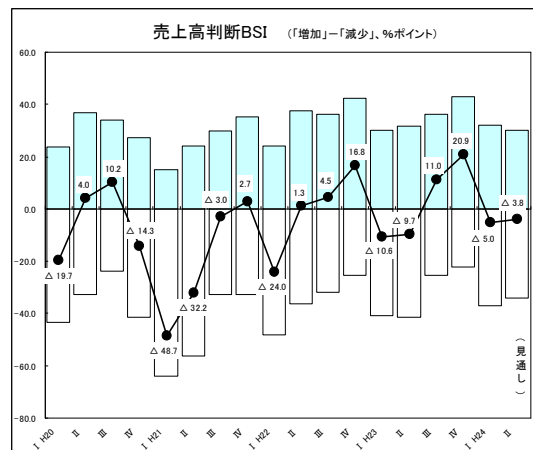
今期悪化も、来期は改善の見通し。

<今期実績(平成 24 年 1~3 月期)>

今期の売上高 BSI は、製造業 $\Delta 14.3$ 、非製造業 3.7、全産業で $\Delta 5.0$ となり、前年同期実績を 5.6 ポイント上回ったものの、前期実績を 25.9 ポイント下回った。

<来期見通し(平成 24 年 4~6 月期)>

来期の売上高見通し BSI は、製造業 $\Delta 2.6$ 、非製造業 $\Delta 4.9$ 、全産業で $\Delta 3.8$ となり、今期より 1.2 ポイント上昇する見通しである。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	$\Delta 46.4$	11.7	$\Delta 14.3$	$\Delta 1.2$
食料品	$\Delta 93.3$	86.6	$\Delta 7.8$	$\Delta 16.7$
繊維製品	$\Delta 69.9$	14.3	$\Delta 14.3$	$\Delta 25.0$
木材・木製品	$\Delta 160.0$	120.0	$\Delta 13.3$	65.0
窯業・土石製品	$\Delta 25.0$	50.0	$\Delta 58.3$	25.0
化学工業・石油製品	$\Delta 28.6$	57.2	$\Delta 28.6$	53.6
金属製品	$\Delta 18.2$	$\Delta 54.6$	45.5	$\Delta 19.0$
機械器具	19.0	$\Delta 72.8$	$\Delta 22.7$	$\Delta 18.2$
輸送用機械器具	25.0	$\Delta 25.0$	$\Delta 25.0$	0.0
その他	$\Delta 50.6$	$\Delta 15.4$	$\Delta 32.7$	$\Delta 12.0$
非製造業	$\Delta 4.6$	$\Delta 8.6$	24.2	13.2
建設業	34.4	$\Delta 91.0$	37.2	0.0
卸売業	$\Delta 16.9$	0.0	5.3	$\Delta 1.0$
小売業	$\Delta 16.7$	$\Delta 14.3$	30.0	9.5
運輸業	39.1	$\Delta 18.2$	20.2	40.9
サービス業 その他	$\Delta 25.9$	40.0	32.9	20.0
合計	$\Delta 25.9$	1.2	5.6	5.9

5. 在庫高判断 BSI

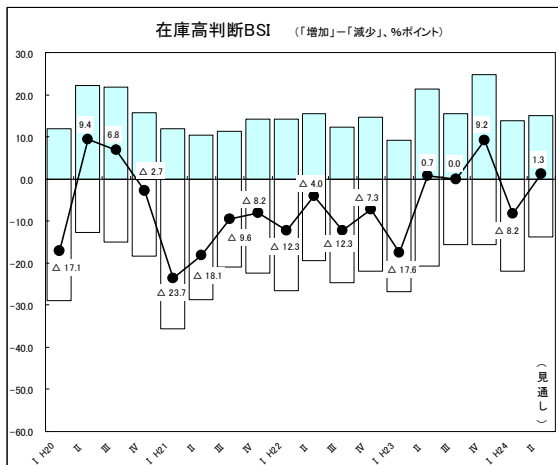
今期は低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成 24 年 1～3 月期)＞

今期の在庫高 BSI は、製造業△6.5、非製造業△9.8、全産業で△8.2 となり、前期より 17.4 ポイント低下したものの、前年同期実績は 9.4 ポイント上回った。

＜来期見通し(平成 24 年 4～6 月期)＞

来期の在庫高見通し BSI は、製造業が 5.2、非製造業は△2.4、全産業では 1.3 となり、今期より 9.5 ポイント上回る予想である。



業種	◆在庫高判断(増減)		各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 17.6	11.7	13.8	△ 0.3		
食料品	20.0	△ 26.7	26.7	16.7		
繊維製品	△ 3.2	57.2	13.0	△ 19.6		
木材・木製品	△ 60.0	80.0	26.7	△ 10.0		
窯業・土石製品	△ 75.0	75.0	△ 50.0	45.0		
化学工業・石油製品	0.0	△ 28.6	26.8	△ 14.3		
金属製品	△ 36.4	9.1	9.1	△ 24.2		
機械器具	△ 27.3	27.3	12.7	18.2		
輸送用機械器具	△ 25.0	△ 25.0	25.0	0.0		
その他	△ 22.5	7.7	9.6	3.4		
非製造業	△ 16.7	7.4	5.3	1.8		
建設業	9.1	△ 9.1	17.4	0.0		
卸売業	△ 43.6	△ 5.3	△ 9.1	△ 27.4		
小売業	△ 19.0	23.8	6.0	9.6		
運輸業	0.0	0.0	0.0	0.0		
サービス業 その他	△ 10.0	15.0	13.5	23.8		
合計	△ 17.4	9.5	9.4	0.6		

6. 資金繰り判断 BSI

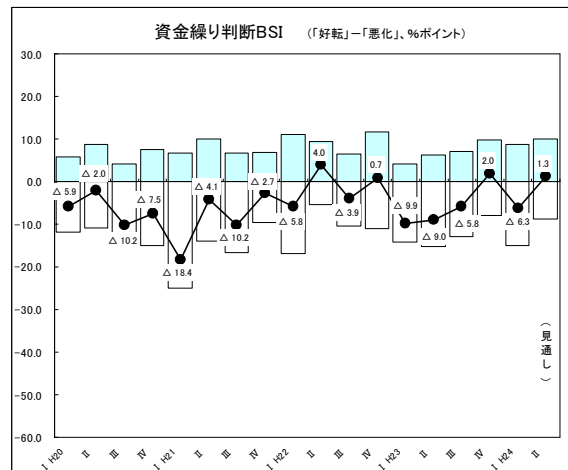
4 期ぶりに悪化も、来期は好転の見通し。

＜今期実績(平成 24 年 1～3 月期)＞

今期の資金繰り BSI は、製造業が 0.0、非製造業が△12.2、全産業では△6.3 となり、前期より 8.3 ポイント低下したものの、前年同期実績は 3.6 ポイント上回った。

＜来期見通し(平成 24 年 4～6 月期)＞

来期の資金繰り見通し BSI は、製造業が 5.2、非製造業が△2.4、全産業では 1.3 となり、今期を 7.6 ポイント上回る見通しである。



業種	◆資金繰り判断(増減)		各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 6.2	5.2	2.9	13.4		
食料品	0.0	△ 13.3	18.2	△ 5.0		
繊維製品	20.7	△ 42.9	33.8	0.0		
木材・木製品	△ 60.0	60.0	△ 40.0	45.0		
窯業・土石製品	△ 25.0	25.0	8.3	40.0		
化学工業・石油製品	△ 14.3	0.0	△ 12.5	12.5		
金属製品	△ 9.1	0.0	△ 9.1	17.4		
機械器具	9.9	9.1	28.2	27.3		
輸送用機械器具	△ 25.0	50.0	△ 25.0	25.0		
その他	△ 1.1	15.4	9.6	0.0		
非製造業	△ 9.4	9.8	4.2	7.3		
建設業	0.0	0.0	8.3	18.2		
卸売業	21.6	△ 10.5	10.5	6.3		
小売業	△ 7.9	19.0	1.0	4.8		
運輸業	△ 8.2	△ 9.1	15.1	△ 2.3		
サービス業 その他	△ 47.6	35.0	△ 6.5	11.3		
合計	△ 8.3	7.6	3.6	10.3		

7. 銀行借入判断 BSI

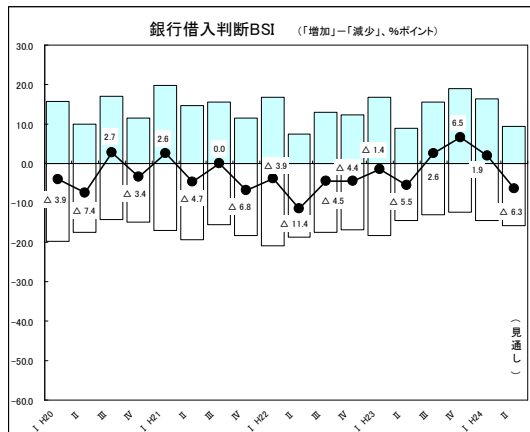
3 期ぶりに低下、来期も低下の見通し。

< 今期実績 (平成 24 年 1~3 月期) >

今期の銀行借入 BSI は、製造業が 5.2、非製造業が△1.2、全産業では 1.9 となり、前期より 4.6 ポイント低下したものの、前年同期実績は 3.3 ポイント上回った。

< 来期見通し (平成 24 年 4~6 月期) >

来期の銀行借入の見通し BSI は、製造業が△2.6、非製造業が△9.8、全産業では△6.3 となり、今期を 8.2 ポイント下回る予想である。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 5.9	△ 7.8	0.9	△ 2.6
食料品	△ 26.7	26.7	△ 20.0	△ 10.0
繊維製品	11.1	14.3	△ 9.1	△ 10.7
木材・木製品	20.0	△ 40.0	60.0	70.0
窯業・土石製品	25.0	△ 50.0	50.0	0.0
化学工業・石油製品	△ 14.3	0.0	10.7	△ 14.3
金属製品	0.0	△ 36.4	18.2	△ 2.3
機械器具	△ 9.1	△ 9.1	△ 29.1	△ 27.3
輸送用機械器具	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	△ 12.6	△ 15.4	△ 14.4	7.7
非製造業	△ 2.6	△ 8.6	5.6	1.3
建設業	18.2	△ 36.4	18.2	△ 9.1
卸売業	△ 21.1	10.6	12.2	2.0
小売業	9.5	△ 28.5	4.5	△ 19.0
運輸業	△ 10.0	18.2	11.1	5.7
サービス業 その他	△ 5.0	△ 5.0	△ 5.0	27.5
合計	△ 4.6	△ 8.2	3.3	△ 0.8

8. 設備投資判断 BSI

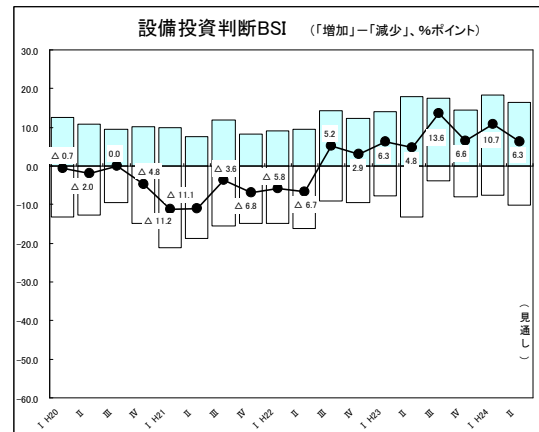
2 期ぶり上昇も、来期は低下の見通し。

< 今期実績 (平成 24 年 1~3 月期) >

今期の設備投資 BSI は、製造業が 14.3、非製造業が 7.3、全産業では 10.7 となり、前期より 4.1 ポイント上昇し、前年同期実績も 4.4 ポイント上回った。

< 来期見通し (平成 24 年 4~6 月期) >

来期の設備投資の見通し BSI は、製造業が 9.1、非製造業が 3.7、全産業では 6.3 となり、今期より 4.4 ポイント下回る予想である。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	6.9	△ 5.2	△ 0.2	△ 0.5
食料品	13.3	13.4	△ 15.8	6.7
繊維製品	△ 11.1	14.3	0.0	1.8
木材・木製品	△ 20.0	△ 20.0	20.0	△ 25.0
窯業・土石製品	0.0	△ 25.0	△ 8.3	20.0
化学工業・石油製品	57.2	△ 42.9	17.9	0.0
金属製品	9.1	△ 45.5	0.0	△ 26.5
機械器具	9.9	9.1	8.2	18.2
輸送用機械器具	25.0	0.0	0.0	0.0
その他	△ 13.7	15.4	△ 4.8	△ 10.2
非製造業	1.7	△ 3.6	8.7	3.7
建設業	13.1	9.1	△ 0.8	△ 18.2
卸売業	△ 6.5	△ 5.3	12.0	12.5
小売業	3.2	△ 9.5	14.3	△ 14.2
運輸業	8.2	△ 9.1	△ 4.0	9.1
サービス業 その他	△ 0.9	0.0	10.9	30.0
合計	4.1	△ 4.4	4.4	1.5

【設備投資目的】

1 位『維持更新』59.3%、2 位『能力増強』16.5%、3 位『合理化・省力・省エネ・技術開発』15.4%、4 位『新製品・新規事業』7.7%。

9. 雇用状況判断 BSI

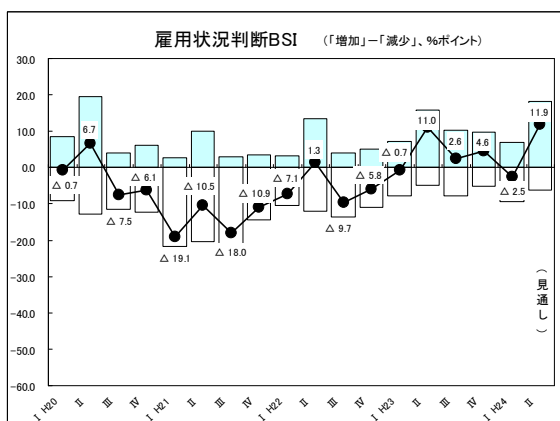
2 期ぶりに低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成 24 年 1～3 月期)＞

今期の雇用状況 BSI は、製造業が△7.8、非製造業が 2.4、全産業では△2.5 となり、前期より 7.1 ポイント低下し、前年同期実績も 1.8 ポイント下回った。

＜来期見通し(平成 24 年 4～6 月期)＞

来期の雇用状況見通し BSI は、製造業が 13.0、非製造業が 11.0、全産業では 11.9 となり、今期を 14.4 ポイント上回る予想である。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 15.2	20.8	△ 13.6	△ 7.5
食料品	△ 33.4	40.0	△ 17.6	5.0
繊維製品	△ 17.5	42.9	△ 37.7	△ 10.7
木材・木製品	△ 20.0	△ 20.0	0.0	△ 20.0
窯業・土石製品	0.0	0.0	0.0	△ 20.0
化学工業・石油製品	14.3	14.3	0.0	14.3
金属製品	△ 36.4	27.3	△ 27.3	△ 40.1
機械器具	△ 17.4	45.5	△ 9.1	45.5
輸送用機械器具	△ 25.0	0.0	△ 25.0	△ 75.0
その他	8.8	△ 7.7	△ 1.9	△ 17.9
非製造業	1.0	8.6	9.2	9.6
建設業	0.0	18.2	8.3	9.1
卸売業	15.8	0.0	15.8	15.8
小売業	3.9	4.8	9.5	19.1
運輸業	△ 10.0	△ 9.1	△ 11.1	△ 9.1
サービス業 その他	△ 9.1	25.0	14.4	3.7
合計	△ 7.1	14.4	△ 1.8	0.9

10. 採算判断 BSI

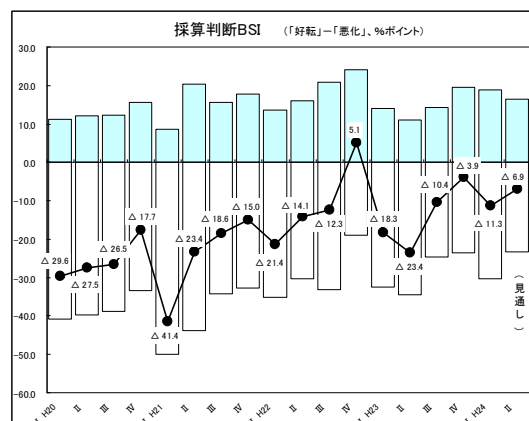
3 期ぶりに低下も、来期は上昇の見通し。

＜今期実績(平成 24 年 1～3 月期)＞

今期の採算 BSI は、製造業が△11.7、非製造業が△11.0、全産業では△11.3 となり、前期より 7.4 ポイント低下したものの、前年同期実績は 7.0 ポイント上回った。

＜来期見通し(平成 24 年 4～6 月期)＞

来期の採算見通し BSI は、製造業が 0.0、非製造業が△13.4、全産業では△6.9 となり、今期を 4.4 ポイント上回る予想である。



業種	各期の前期比		各期の前年同期比	
	今期	来期	今期	来期
製造業	△ 10.5	11.7	△ 3.0	13.7
食料品	△ 13.4	40.0	27.8	△ 11.7
繊維製品	△ 7.9	0.0	41.6	26.8
木材・木製品	△ 120.0	100.0	△ 80.0	70.0
窯業・土石製品	△ 25.0	100.0	△ 75.0	45.0
化学工業・石油製品	14.3	14.3	△ 53.6	△ 1.8
金属製品	△ 9.1	△ 9.1	9.1	25.8
機械器具	9.9	△ 18.2	28.2	18.2
輸送用機械器具	25.0	△ 25.0	△ 25.0	0.0
その他	△ 0.6	△ 23.1	△ 7.7	2.5
非製造業	△ 4.1	△ 2.4	16.4	19.9
建設業	11.1	△ 18.2	33.3	9.1
卸売業	21.6	△ 10.5	10.5	37.5
小売業	14.3	△ 4.8	6.0	23.8
運輸業	1.8	△ 45.4	15.1	△ 26.1
サービス業 その他	△ 60.3	40.0	22.1	27.5
合計	△ 7.4	4.4	7.0	16.5

(集計結果)

項目別BSIの全集計結果

■ 今期(平成24年1～3月期) 企業経営動向実績(BSI)

業種/項目	受注高	生産高	売上高	在庫高	資金繰り	銀行借入	設備投資	雇 用	採 算	業界業況
製造業	△ 15.6	△ 5.2	△ 14.3	△ 6.5	0.0	5.2	14.3	△ 7.8	△ 11.7	△ 22.1
1. 食料品	△ 40.0	△ 26.7	△ 53.3	26.7	0.0	△ 20.0	△ 6.7	△ 26.7	△ 26.7	△ 26.7
2. 繊維製品	42.9	14.3	△ 14.3	△ 14.3	42.9	0.0	0.0	△ 28.6	14.3	14.3
3. 木材・木製品	△ 80.0	△ 60.0	△ 80.0	△ 40.0	△ 40.0	60.0	20.0	0.0	△ 80.0	△ 60.0
4. 窯業・土石製品	△ 25.0	△ 50.0	△ 25.0	△ 50.0	△ 25.0	50.0	25.0	0.0	△ 75.0	△ 50.0
5. 化学工業・石油製品	△ 42.9	△ 28.6	△ 28.6	14.3	0.0	△ 14.3	42.9	0.0	△ 28.6	△ 42.9
6. 金属製品	9.1	9.1	27.3	0.0	9.1	9.1	27.3	△ 9.1	18.2	9.1
7. 機械器具	9.1	27.3	27.3	△ 27.3	18.2	△ 9.1	18.2	△ 9.1	18.2	0.0
8. 輸送用機械器具	△ 25.0	25.0	0.0	0.0	△ 25.0	0.0	25.0	△ 25.0	0.0	0.0
9. その他	△ 15.4	7.7	△ 7.7	△ 15.4	△ 15.4	23.1	7.7	23.1	△ 7.7	△ 53.8
非製造業	-	-	3.7	△ 9.8	△ 12.2	△ 1.2	7.3	2.4	△ 11.0	△ 23.2
10. 建設業	-	-	45.5	9.1	0.0	18.2	△ 9.1	0.0	0.0	△ 18.2
[卸・小売業]	-	-	2.5	△ 17.5	△ 5.0	△ 5.0	10.0	12.5	△ 5.0	△ 17.5
11. 卸売業	-	-	5.3	△ 15.8	10.5	△ 21.1	5.3	15.8	10.5	△ 21.1
12・小売業	-	-	0.0	△ 19.0	△ 19.0	9.5	14.3	9.5	△ 19.0	△ 14.3
13. 運輸業	-	-	9.1	0.0	△ 18.2	0.0	18.2	0.0	△ 18.2	△ 27.3
14. サービス業 その他	-	-	△ 20.0	△ 10.0	△ 30.0	△ 5.0	5.0	△ 15.0	△ 25.0	△ 35.0
合 計	△ 15.6	△ 5.2	△ 5.0	△ 8.2	△ 6.3	1.9	10.7	△ 2.5	△ 11.3	△ 22.6

■ 来期(平成24年4～6月期) 企業経営動向見通し(BSI)

	受注高	生産高	売上高	在庫高	資金繰り	銀行借入	設備投資	雇 用	採 算	業界業況
製造業	1.3	1.3	△ 2.6	5.2	5.2	△ 2.6	9.1	13.0	0.0	△ 10.4
1. 食料品	26.7	33.3	33.3	0.0	△ 13.3	6.7	6.7	13.3	13.3	△ 6.7
2. 繊維製品	0.0	14.3	0.0	42.9	0.0	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0
3. 木材・木製品	60.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	0.0	△ 20.0	20.0	20.0
4. 窯業・土石製品	50.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
5. 化学工業・石油製品	28.6	14.3	28.6	△ 14.3	0.0	△ 14.3	0.0	14.3	△ 14.3	△ 14.3
6. 金属製品	△ 27.3	△ 36.4	△ 27.3	9.1	9.1	△ 27.3	△ 18.2	18.2	9.1	△ 9.1
7. 機械器具	△ 27.3	△ 45.5	△ 45.5	0.0	27.3	△ 18.2	27.3	36.4	0.0	0.0
8. 輸送用機械器具	△ 50.0	0.0	△ 25.0	△ 25.0	25.0	0.0	25.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 50.0
9. その他	△ 15.4	△ 7.7	△ 23.1	△ 7.7	0.0	7.7	23.1	15.4	△ 30.8	△ 38.5
非製造業	-	-	△ 4.9	△ 2.4	△ 2.4	△ 9.8	3.7	11.0	△ 13.4	△ 18.3
10. 建設業	-	-	△ 45.5	0.0	0.0	△ 18.2	0.0	18.2	△ 18.2	△ 18.2
[卸・小売業]	-	-	△ 5.0	△ 7.5	0.0	△ 15.0	2.5	15.0	△ 12.5	△ 12.5
11. 卸売業	-	-	5.3	△ 21.1	0.0	△ 10.5	0.0	15.8	0.0	△ 10.5
12・小売業	-	-	△ 14.3	4.8	0.0	△ 19.0	4.8	14.3	△ 23.8	△ 14.3
13. 運輸業	-	-	△ 9.1	0.0	△ 27.3	18.2	9.1	△ 9.1	△ 63.6	△ 45.5
14. サービス業 その他	-	-	20.0	5.0	5.0	△ 10.0	5.0	10.0	15.0	△ 15.0
合 計	1.3	1.3	△ 3.8	1.3	1.3	△ 6.3	6.3	11.9	△ 6.9	△ 14.5

II. 経営上の問題点

1位は「過当競争」、2位は「販売（受注）不振」、3位は「原材料（仕入）高」、4位は「製品（販売）安」、5位は「設備老朽化」で、上位5項目で全体の8割以上（85.7%）を占めている。

このところの原油高を背景に「原材料（仕入）高」を経営上の問題点としてあげる企業の割合が、平成23年7～9月期の14.4%から、15.4%、18.1%と2期連続で上昇している。

「経営上の問題点」の推移

順位	平成23年/4～6月期		平成23年/7～9月期		平成23年/10～12月期		平成24年/1～3月期	
	項目	構成比	項目	構成比	項目	構成比	項目	構成比
1	販売（受注）不振	23.4%	過当競争	23.3%	販売（受注）不振	21.9%	過当競争	23.1%
2	過当競争	19.6%	販売（受注）不振	18.7%	過当競争	20.2%	販売（受注）不振	19.4%
3	原材料（仕入）高	19.6%	製品（販売）安	16.3%	製品（販売）安	17.1%	原材料（仕入）高	18.1%
4	製品（販売）安	13.6%	原材料（仕入）高	14.4%	原材料（仕入）高	15.4%	製品（販売）安	13.8%
5	設備老朽化	10.2%	設備老朽化	11.3%	設備老朽化	10.6%	設備老朽化	11.3%
6	その他	3.4%	求人難	5.1%	求人難	5.1%	その他	3.4%
7	求人難	3.0%	その他	2.7%	その他	2.7%	求人難	3.4%
8	環境対応	1.7%	金利負担増	2.3%	設備不足	1.7%	金利負担増	1.9%
9	借入れ難	1.3%	回収条件の悪化	1.6%	金利負担増	1.4%	賃金上昇	1.6%
10	設備不足	1.3%	設備過剰	1.2%	賃金上昇	1.4%	借入れ難	1.3%
11	金利負担増	0.9%	借入れ難	1.2%	借入れ難	1.0%	設備不足	1.3%
12	賃金上昇	0.9%	賃金上昇	1.2%	回収条件の悪化	0.7%	設備過剰	0.6%
13	設備過剰	0.9%	設備不足	0.8%	設備過剰	0.3%	環境対応	0.6%
14	回収条件の悪化	0.4%	環境対応	0.0%	環境対応	0.3%	回収条件の悪化	0.3%

企業経営動向調査概要

- ①調査時期：平成24年3月（毎年3・6・9・12月実施）
- ②調査事項：受注高、生産高、売上高、在庫高、資金繰り、銀行借入、設備投資、雇用、採算、業界業況の各項目別BSI、売上高の増加・減少要因、投資目的、経営上の問題点
- ③調査方法：景況感についての調査
前期（平成23年10～12月）と比較した今期（平成24年1～3月）の実績及び今期（平成24年1～3月）と比較した来期（平成24年4～6月）の見通しを調査。
- ④調査対象：県内に本社または主工場を持つ主要企業254社
- ⑤回答率：62.6%（回答159社）

業種別回答数及び構成比

業種	回答社数	構成比
製造業	77	48.4%
食料品	15	9.4%
繊維製品	7	4.4%
木材・木製品	5	3.1%
窯業・土石製品	4	2.5%
化学工業・石油製品	7	4.4%
金属製品	11	6.9%
機械器具	11	6.9%
輸送用機械器具	4	2.5%
その他	13	8.2%
非製造業	82	51.6%
建設業	11	6.9%
卸売業	19	11.9%
小売業	21	13.2%
運輸業	11	6.9%
サービス業、その他	20	12.6%
合計	159	100.0%

（主任研究員 高木俊裕）